

マイジュレア利用規約

本規約は、ピクオス株式会社（以下「当社」といいます。）が提供するマイジュレア（以下「本サービス」といいます。）の利用に関し適用されるものです。お客様は、必ず本利用規約の内容を十分に理解された上で、本サービスのご利用を開始して下さい。

第1章 総則

第1条 （定義）

1. 「お客様情報」とは、本サービスを利用することを前提として記入が求められるお客様に関する個人情報のご提供、当社が定める方法でお客様が当社に提供した情報をいいます。
2. 「利用情報」とは、本サービスを利用するために、当社が管理するサーバーにお客様が保存した各種情報や通信記録その他一切の情報をいい、本サービスの利用を通じて当社が提供し又はお客様が取得した情報を含むものをいいます。
3. 「アカウント等」とは、本サービスにログインするために必要となるユーザー名及びパスワードのことをいいます。

第2条 （利用規約の変更）

1. 当社は、必要と判断した場合には事前又は事後にお客様に承諾を得ることなく、いつでも本利用規約を変更することができるものとします。
2. 当社が本利用規約の内容を変更した場合には、速やかにその変更内容をお客様に通知するものとします。ただし、文言の修正等お客様に不利益を与えるものではない軽微な変更の場合には、通知を省略できるものとします。
3. 通知以後に、お客様が本サービスを利用した場合には、変更後の本利用規約に同意したものとみなします。

第2章 本サービスの利用契約

第3条 （契約の締結）

1. 本利用契約は、本サービスの利用を希望する個人又は法人が、本規約の内容に同意し、当社が指定する方法により利用の申し込みを行い、当社が承諾したことをもって本サービスの利用契約が締結されたものとします。
2. 当社は、本サービスの利用を希望する個人又は法人が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、利用契約の締結を拒否することができるものとします。
 - (1) 当社に提供したお客様情報の全部若しくは一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
 - (2) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者のことをいいます。）である、資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営、経営に協力し若しくは関与する等反社会的勢力等と何らかの交流若しくは関与を行っている当社が判断した場合
 - (3) その他、当社が利用契約締結を適当でないと判断した場合
3. 前項の規定により、当社が利用契約の締結を拒否した場合、当社はその理由について一切開示義務を負わないこととします。

第4条 (お客様情報の変更)

お客様は、お客様情報に変更があった場合、当社の指定する方法により速やかに通知するものとします。当社は、変更通知を行わなかったことにより、お客様に不利益が生じたとしても、一切の責任を負いません。

第3章 お客様の義務

第5条 (利用環境の整備)

お客様は、本サービスを利用するために必要なパソコン、タブレット端末、電話機器、その他の機器並びにインターネット等の通信回線を、自己の費用と責任において準備し、本サービスが利用可能な状態におくものとします。

第6条 (自己責任の原則)

1. お客様は、本サービスの利用に伴い、自己の責めに帰すべき事由により第三者に対して損害を与えた場合又は第三者からクレーム等の請求をなされた場合には、自己の責任と費用をもって処理又は解決するものとします。お客様が本サービスの利用に伴い、第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。
2. 本サービスを利用してお客様が提供する情報については、自己の責任で提供されるものであり、当社はその内容等についていかなる保証も行わず、それに起因する損害についてもいかなる責任も負わないものとします。
3. お客様は、故意又は過失により当社に損害を与えた場合には、当社に対して当該損害の賠償責任を負うものとします。

第7条 (アカウント等の管理)

1. お客様は、自己の責任において、本サービスに関するアカウント等を善良なる管理者としての注意をもって管理及び保管するものとし、当社が許容する者以外の第三者に利用、貸与、譲渡、名義変更、売買等を行うことを禁止します。
2. アカウント等の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任はお客様が負うものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。

第8条 (著作権の保護)

1. 当社及びお客様は、著作権法、コンテンツ保護法、個人情報保護法等本サービスに関連する法令を遵守するものとします。
2. 本サービスを提供するために当社が作成するシステム・ソフトウェアの一部又は全部については、当社が著作権（二次的著作物を作成する権利及びこれを利用する権利を含みます。）を有し、お客様は利用契約等で許諾されている範囲を超えて、複製、改変、頒布、貸与等の形式で利用することはできないものとします。
3. お客様は、当社に無断で当社が保有する商標（サービスマークを含みます。）を利用することはできないものとします。

第9条 (禁止事項)

1. お客様は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為又は該当すると当社が判断する行為をしてはならないものとします。
 - (1) 当社若しくは第三者の著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為又は侵害するおそれのある行為
 - (2) 本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改ざん又は消去する行為
 - (3) 法令若しくは公序良俗に違反し又は当社若しくは第三者に不利益を与える行為
 - (4) 他者を差別若しくは誹謗中傷し又はその名誉若しくは信用を毀損する行為

- (5) 詐欺等の犯罪に結びつく又は結びつくおそれがある行為
 - (6) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
 - (7) ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信、掲載する行為
 - (8) 本利用規約第3条2項各号に該当する行為
 - (9) 第三者の設備、本サービス用設備等の利用若しくは運営に支障を与える行為又は与える恐れのある行為
 - (10) その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する態様、目的でリンクをはる行為
 - (11) 前項各号の他、本利用規約に違反する行為
2. 当社は、前項又は本利用規約の遵守状況などを確認する必要がある場合、利用情報を確認又は監視することができるものとします。
 3. 当社は、本サービスの利用に関して、利用情報が前項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前にお客様に通知することなく、前項各号に該当する行為に関連する情報の削除、修正等、当社が必要かつ適切と判断する措置を講じることができるものとします。
 4. 前2項にかかわらず、当社は、利用情報を確認又は監視する義務を負うものではなく、第1項又は本利用規約の遵守条項の違反を防止又は是正する義務を負うものでもありません。

第4章 サービスの内容

第10条（サービス内容の保証の認否）

当社は、本サービスがお客様の特定の目的に適合すること、期待する機能、商品的価値、正確性、有用性を有すること、お客様による本サービスの利用がお客様に適用のある法令又は業界団体の内部規約に適合すること及び不具合が生じないことについて何ら保証しません。

第11条（サービスの変更）

当社は、お客様にて、事前又は事後にお客様に承諾を得ることなく、いつでもサービスの内容や仕様を変更することができるものとします。

第12条（サービスの停止等）

1. 当社は、本サービスその他本サービスを提供するために必要なシステムの点検、保守作業を定期的に行う場合には、本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中断することができるものとします。ただし、システムを停止又は中断する場合には、事前に通知します。
2. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、お客様に事前の通知又は承諾を要することなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中断することができます。
 - (1) 本サービス、その他本サービスを提供するために必要なシステムの点検、保守作業を緊急に行う場合
 - (2) 本サービス、その他本サービスを提供するために必要なシステムに著しい負荷や障害が与えられることによって正常なサービスを提供することが困難である場合
 - (3) 電子機器、通信回線等が事故等により停電した場合
 - (4) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変等の不可抗力により本サービスの運営が出来なくなった場合
 - (5) その他、当社が停止又は中断を必要と判断した場合
3. 前項各号の事由が発生し本サービスの全部又は一部の提供が停止又は中断した場合、当社は、お客様に対して、ジュレアのホームページ（<http://www.julea.jp/>）に情報を公開するように努力するものとします。
4. 当社が本サービスを停止又は中断することにより、お客様又は第三者が損害を被った場合、当社は一

切の損害賠償責任を負いません。

第13条（サービスの廃止）

当社は、本サービス提供の全部を廃止することができるものとします。なお、この場合当社はおお客様に対して、事前に通知します。

第5章 契約の終了等

第14条（利用停止及び強制解約処分）

1. お客様が以下のいずれかに該当する場合は、当社はおお客様に事前に通知することなく、本サービスの全部若しくは一部の利用を一時停止又は強制解約処分をすることができるものとします。
 - (1) 本利用規約の条項に一つでも違反する場合
 - (2) 申し込み事項に不実虚偽の記載又は記入漏れがあった場合
 - (3) 長期間にわたり当社からおお客様への連絡がつかない場合
 - (4) 当社の業務遂行及びサービスシステム等に支障を及ぼした場合又はそのおそれがある行為を行った場合
2. お客様が前項各号のいずれかに該当することで当社が損害を被った場合、当社はサービスの停止又は強制解約処分に関わらず、おお客様に対し被った損害の賠償を請求できるものとします。
3. 当社は、おお客様に対し、本条第1項の措置を講じた場合、当該措置に起因する結果に関して一切の責任を負わないものとします。

第6章 免責

第15条（免責）

1. 当社のおお客様に対する責任は、おお客様が本サービスを支障なく利用できるよう、善良なる管理者の注意をもって本サービスを提供することに限られます。
2. おお客様は、当社以外の第三者が提供するサービスの変更等により、本サービスの一部又は全部が利用できなくなる場合があることを予め承するものとします。当社は、第三者の提供するサービスに関連してお客様に発生した損害について、一切責任を負いません。
3. 当社は、天災その他不可抗力、おお客様又は第三者の責に帰すべき事由によりおお客様に損害が生じた場合（サーバダウン、システム障害、データの流出等）について、一切の責任を負いません。
4. 当社は、本サービスに関連してお客様が被った損害（第三者との間で生じたトラブルに起因する損害も含みます。）に対し、当該損害が当社の故意又は重大な過失により生じた場合を除き、一切の責任を負いません。

第7章 情報の取り扱い

第16条（情報の管理）

当社は、おお客様情報、利用情報及びその他本サービスに関連してお客様から開示、提供を受けた全ての情報を、善良なる管理者の注意義務をもって管理します。

第17条（個人情報の取り扱い）

おお客様情報及び利用情報に含まれる個人情報の取り扱いにつきましては、当社のプライバシーポリシー及びおお客様から同意を得た範囲でのみ利用するものとします。

第18条（秘密情報の取り扱い）

1. 当社及びおお客様（以下、情報の受け手を「受領者」といい、情報の送り手を「開示者」といいます。）は、本サービス遂行のため開示者より提供を受けた技術上又は営業上その他業務上の情報（以下「秘密情報」といいます。）を第三者に開示又は漏洩しないものとします。ただし、次の各号に掲げるも

の、その他この規約に定める場合についてはこの限りではありません。

- (1) 開示又は知得の際に、受領者が既に保有し、または公知であった情報
 - (2) 開示又は知得後、受領者の責によらず公知となった情報
 - (3) 開示又は知得した情報を参照することなく、受領者が自ら独自に開発した情報
 - (4) 開示又は知得後、受領者が機密保持義務を負うことなく適法に入手した情報
2. 前項にかかわらず、当社及びお客様は、秘密情報のうち法令の定めに基づき又は権限ある官公署からの要求により開示すべき情報を、当該法令の定めに基づく開示先又は当該官公署に対し開示することができるものとします。
 3. 本条項の義務は、契約終了後も存続するものとします。

第8章 その他

第19条（事業譲渡等）

当社は、本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴いサービス利用契約上の地位、本契約に基づく権利及び義務並びにお客様の登録事項その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡できるものとし、お客様は、当該譲渡につき本契約においてあらかじめ同意したものとします。なお、本契約に定める事業譲渡は、通常の実業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場面を含むものとします。

第20条（分離可能性）

本利用規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により、無効又は執行不能となった場合であっても、本利用規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第21条（協議）

本利用規約に定めのない事項又は本利用規約の解釈について、お客様と当社との間で異なった見解を有した場合、当社の見解を優先し協議により解決することとします。

第22条（準拠法及び裁判管轄）

1. 本利用規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合、当社の本店所在地を管轄する鹿児島地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

附則

本利用規約は、2018年5月17日から施行します。

本利用規約は、2022年4月1日から改正・施行します。